

# 差別運賃はゆるさない!



## 京成電鉄株主総会会場前で 運賃値下げ訴える 「北実会」と沿線住民ら

北総線の運賃値下げを实行する会(吉田治男代表)は6月28日、京成電鉄の株主総会会場で「差別運賃はゆるさない!」「北総線の運賃は京成と同じに!」の横断幕やノボリ、ゼッケンを掲げ、北総鉄道の親会社といふべき京成電鉄の株主たちに訴えた。

この日、集まったのは会員だけではない。北実会の呼びかけに、沿線に住む一般住民も含め30人以上が集まった。まず午前10時から始まる株主総会への出席者や道行く市民らに、北総線運賃の異常さを説明したチラシを配布。総会が始まってからも、同会会員が交互にマイクを握って通行人に理解を求めた。炎天下にもかかわらず抗議行動に参加した印西市在住の70代の男性は、「こんなに運賃が高いと、孫も遊びに来られない。回数券を使っても、またまた高いですよ」と嘆く。

同じく印西市からやって来た60代の女性は、重度の肩こりに悩まされているという。「リハビリの治療を受けに週2回、都内の病院に通っているけど...こつ運賃が高いとね」と経済的な不安を口にしている。

### 市議会新地図

#### 新しい議長、副議長、各常任委員長が就任 再編成された会派

6月12日に開会した平成19年の第2回市議会定例会(6月議会)が、「公民センター」の設置及び管理に関する条例の制定について、など11議案を審議し、同日26日に15日間の会期を終えた。

- 稲(無) 公明クラブ 長野 統一(公)、石井恵子(公)、素田久美子(公)
- 市民の声 松井節男(無)、影山廣輔(無)、福井みち子(無)
- 市民自治ネットワーク 柴田圭子(無)、神田悦男(民)、山本武(民)
- 結ゆつSHIROI 幸正純治(無)、岩田典之(無)、中村繁太郎(無)
- 日本共産党 鳥飼博志(共)
- 会派まちづくり 多田育民(無)
- 自治とまちづくり 永瀬洋子(無)
- は会派代表 石田信昭(無)氏は議長に就任したため、会派を離れた。

## 原牧の西印 大型アウトレットモール 今秋オープン! アミューズメント施設も併設

大型アウトレットモール「BIG HOP(ビッグホップ)」が今秋、北総線「印西牧の原」駅西側にオープンする。運営するのは、都市開発メーカーのミキシング(本社・大阪市)。総延べ床面積は約8万4000㎡。アウトレットモールを中心に、テーマ型のアミューズメント施設も設置する。

### 最新マンション情報

#### 白井駅南北に建設

白井駅北口の「トワイズ白井ステーションマックス」は5月に着工し、来年6月竣工予定だ。いわゆる「姉歯事件」で取り壊されたマンションの跡地に建設中。10階建てで、戸数119戸。

## 今年も白井駅前夏祭り開催

### 南山小学校が全面協力

毎年恒例の「白井駅前合同夏祭り」が今年も開催される。夏祭り会場になつてきた駅前南口広場にマンションが建設されることになり、一時は開催が危ぶまれていた。

しかし、南山小学校の全面協力で会場を同校グラウンドに移すことに決定、実行委員会(高田徳司委員長)は早くも準備に入った。太鼓奏響、白井ソーラン踊り、ピンゴゲーム、抽選会などイベントも盛り沢山。開催日時は、8月4日(土)、5日(日)の両日で、午後4時から午後8時半頃まで。雨天の場合、雨天当日のみ中止となる。

### 梨ブランドで市が方針決める

白井市は5月31日、白井梨ブランド株式会社に対する平成20年度未だでの市の方針」を発表した。同社の経営改善と自立化を目的に昨年7月設置した白井梨ブランド経営改善検討委員会からの提言を受けたもので、次の5項目から成っている。

## 7月22日 白井駅前 美化活動

【作業時間】午前9時～10時  
【集合場所】白井駅前広場(噴水の前)  
毎月第4日曜日(雨天の場合は次週)

### 介護保険・高齢者住宅改修補助金対応

## 白井市バリアフリー住環境相談会

連絡先 白井市商工会047-492-0721  
一般のリフォームも承っています。